

## 第4回「建設産業の市民化」等に関する意見交換・講演会（小樽地区）

日 時 平成17年8月31日（水） 14：00～17：30

場 所 小樽建設協会（小樽市花園2丁目10番24号）

主 催 北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会、小樽建設協会建世会

出席者 建設マネジメント研究委員会（委員会 7名）  
小樽建設協会 建世会（会 員 15名）  
※出席者名簿別添

### 次 第

☆開会挨拶  
（14：00～14：10）

小樽建設協会 建世会  
会長 佐藤 慶一

☆第一部 意見交換会・事業報告  
（14：10～15：30）

- ◆『札幌宣言』について・・・・・・・・・・・・・・・・伊藤 委員長 様
- ◆『市民化に向けた取り組み、事例』について・・・・小樽建設協会建世会
- ◆ 意見交換・質疑応答

### 出席者

建設マネジメント委員会 7名  
（新山顧問・伊藤委員長、高野幹事長、金子事務局長、小室委員、柴野委員、荒木委員）  
小樽建設協会 建世会 15名  
（佐藤会長、星前会長、成田副会長、和田副会長、中村理事、菅原理事ほか）

☆第二部 講演会  
（15：40～17：30）

- ◆『価格競争から価格と品質の競争へ』・・・・・・・・柴野 開発部長 様
- ◆『建設産業をめぐる最近の話題と今後の展望』・・・・新山 顧問 様

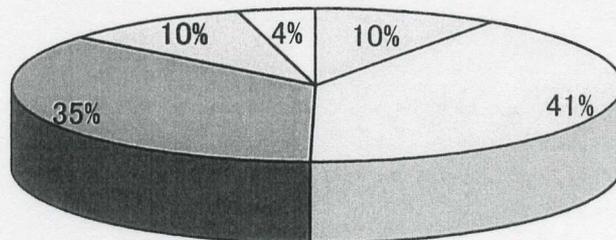
## 小樽建設協会 建世会 アンケート結果報告書

Q1 あなたにとっての建設業界のイメージは？その理由をお聞かせください。

別紙参照

Q2 今後、あなたの子孫に残していきたい公共施設にはどんなものがありますか？

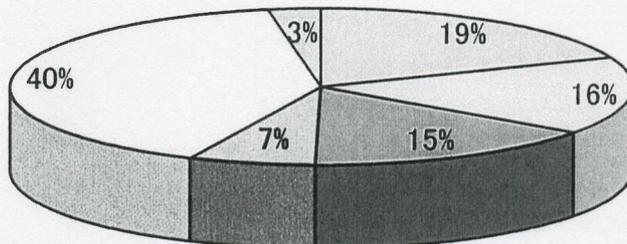
1	高速道路	198
2	公園	817
3	病院	712
4	下水道	206
5	その他	82



その他＝別紙参照

Q3 あなたの身近・周辺でこうすればもっと良くなる(景観等)と思うところはありますか？

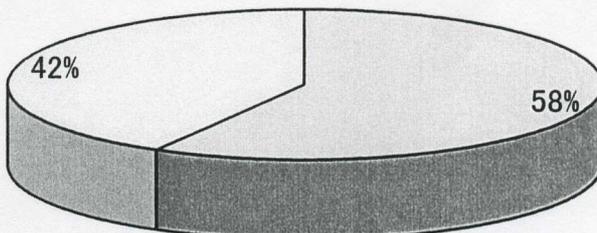
1	道路	352
2	川	306
3	海岸	284
4	港	124
5	街並み	755
6	その他	52



その他＝別紙参照

Q4 あなたの周りの建設業者は、地域に貢献していますか？

1	している	640
2	していない	456

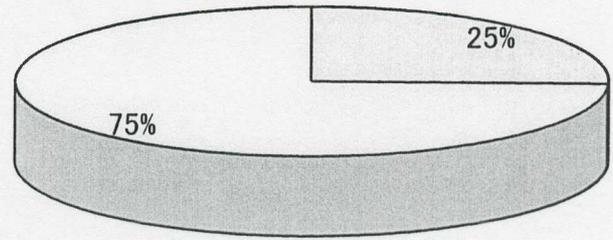


内訳＝別紙参照

Q5 身近にある工事現場を見て、何か気づいたこと等がありますか？

1	ある	337
2	ない	985

内訳＝別紙参照



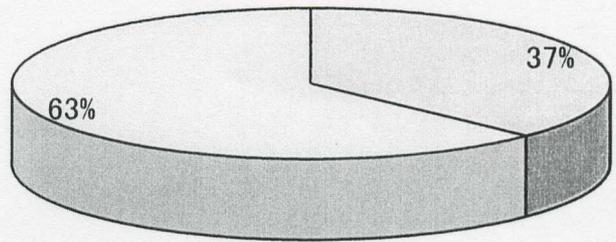
Q6 上記アンケート項目の他に、小樽・後志管内の建設業者に対し、ご質問、ご要望、ご意見がございましたら積極的にお聞かせください。

別紙参照

Q7 あなたは将来地元就職又は、居住したいですか？

1	はい	457
2	いいえ	769

内訳＝別紙参照



Q8 あなたが現在住んでいる町がどのように変われば今以上に住みやすくなると思いますか？

内訳＝別紙参照

## 開催趣旨

我々地域に根ざした中小建設業者は、建設業の市民化をキーワードに、これからの激動の時代に立ち向かおうとしています。そこで、市民の皆様の率直な意見を聞き、真摯に受け止め活用することを目的とし、アンケートを実施いたしました。

## 配布場所(日時)

- ・平成16年 7月20日 AM8:00～ 街頭アンケート(JR小樽駅・築港駅・南小樽駅周辺)
- ・同日 小樽市以外の後志の町村については、北海道新聞の折込チラシにて配布
- ・後志管内(小樽市は除く)の高等学校への配布

## アンケート有効回答数

約 1300 件

## 集計結果 要約

Q1 あなたにとっての建設業界のイメージは？その理由をお聞かせください。

- ・大変な仕事であり、かつ住民の生活に必要なではあると認識しているが、TVや新聞などのメディアから得る一部の不良業者の印象が強い。
- ・舗装や建築(家など)以外の工種については、作業内容や必要性が理解されにくい。

Q2 今後、あなたの子孫に残していきたい公共施設にはどんなものがありますか？

- ・公園や病院が多いが、高校生が大半を占める中で、高速道路が約200票(10%)を得たことは都市圏(札幌・小樽など)への移動時間が短縮されることを望んでいる結果であると思う。

Q3 あなたの身近・周辺でこうすればもっと良くなる(景観等)と思うところがありますか？

- ・自然を効果的に演出し、構造物はなるべく自然に近い色・形にすることが望まれている。

Q4 あなたの周りの建設業者は、地域に貢献していますか？

- ・している・・・祭りやイベントなどの町の行事に参加していることや、舗装、道路維持などが市民に地域貢献として認識されている。
- ・していない・・・作業内容や貢献の活動内容が理解されていなく、アピールが不足している。

Q5 身近にある工事現場を見て、何か気づいたこと等がありますか？

- ・市民に1番接している警備員の良し悪しが意見の中で多い。また、騒音・振動・埃対策が気になっていることが読み取れる。

Q6 上記アンケート項目の他に、小樽・後志管内の建設業者に対し、ご質問、ご要望、ご意見がございましたら積極的にお聞かせください。

- ・建設業にもっと元気を出して欲しいなどの、応援メッセージが多い。また、無駄な工事を減らし、必要なものだけを作って欲しいとの声が多い。

Q7 あなたは将来地元就職又は、居住したいですか？

- ・地元に離れたいという意見が若干多い結果となっているが、就職先があれば地元に住むという意見を含めれば、地元に住居(就職)したいという意見の方が多くなる。

Q8 あなたが現在住んでいる町がどのように変われば今以上に住みやすくなると思いますか？

- ・大まかにみれば、都市化と自然を豊かにすることの2つに集約される。  
都市化については、地元を都市化すること、もしくは都市(札幌・小樽)までの移動時間の短縮の2つに絞られる。

# あなたが目線が 私たちが あなたが目線が

普段、意識することはないかもしれませんが、建設業は、北海道で暮らすあなたの毎日の中に息づいています。道路や橋、下水道の整備、あるいは除排雪など、まちという大きな身体を健康にして、快適な毎日を送れるようにしていくのが、私たち、北海道の中小建設業者の務め。でも、そんな大きな身体の内側で仕事をしている、外の様子がわかりにくかったり、逆にいえば、あなたから見えにくかったりするかもしれません。だから、北海道建青会は、いつでもあなたと同じものを見ていきたい、と考えています。これまでNPO活動やボランティア活動などを通して培ってきた「若い観点」「大企業にはできない市民の視点」に磨きをかけて、私たちができること、やるべきことを探し出せたら、地域は、もっともっと、より良い暮らしが実現できるはず。私たちの専門技術は、北海道の皆さんのために生かされるものなので、あなたと同じ目線から始まる、これからの挑戦にご注目ください。

## あなたの声で、 建設会社は変わります。

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で55名の方に北海道各地の特産物をプレゼントいたします

- 応募要項 平成15年12月31日(※)(当日消印有効)
- 応募要項 住所・氏名・年齢・職業・電話番号・各設問への回答を2記入の上、ハガキまたはFAXにて下記宛先までご応募ください。ホームページでも回答を受付付けております。なお、当会への投票は郵送をもってかえさせていただきます
- 応募先 〒048-0101 茅郡黒松内町字黒松内205番 株式会社スワフワ内 北海道建青会 事務局
- FAX 011-756-4777
- ホームページ <http://www.jijysmt.co.jp/seinen/question.html>

北海道内の建設業者について、あなたの率直な印象をお答えください。

- Q1. 道内の中小建設業者がどんな仕事をしているかご存知ですか？  
 ①ある程度理解している ②あまりよくわからない ③全く知らない
- Q2. 現在の中小建設業者について、地域にあって良かったと思われる点はどれですか？  
 ①丁寧な仕事ぶり ②コストが安く済む ③融通が利く ④親身になってくれる ⑤その他( )

- Q3. あなたの身近にある中小建設業者は、地域に貢献していると思いますか？  
 ①貢献している ②貢献していない ③どちらともいえない ④わからない
- Q4. 中小建設業者が今後まちづくりに貢献していくために最も必要だと思うのはどれですか？  
 ①コストの安さ ②職しみややすさ ③信用 ④高い技術 ⑤新しいアイデア ⑥その他( )

上記アンケート項目の他に、北海道の建設業者に対して、ご質問、ご要望、ご意見がございましたら積極的にお願いします。

**北海道建青会** ■小樽建設協会連合会 ■酒田建設二世会 ■室蘭建設研究会 ■帯広二建会 ■空知建設研究会(筑月会) ■釧路建設協会二世会(晴会) ■旭川建設協会二世会 ■オホーツク二建会 ■宗谷建設青年会 ■釧路建設協会 ■札幌建青会

「北海道建青会」は、中小建設業者が情報交換や交流を図ることで環境変化を乗り越え、建設業の市民化・青年化・国際化を目指す。道内各地域の建設者手続協議(会員約300社)のネットワークです。

